

厚生労働科学研究費補助金（がん政策研究事業）  
分担研究報告書

将来に亘って持続可能ながん情報提供と相談支援の体制の確立に関する研究

科学的根拠に基づく質の高い療養情報の作成に必要な参考資料の優先順位および選定方法  
に関する検討

研究協力者	沖崎 歩	国立がん研究センター東病院 緩和医療科
研究協力者	木内 大佑	国立がん研究センター中央病院 緩和医療科
研究協力者	坂元 敦子	杏林大学医学部付属病院
研究協力者	松本 陽子	全国がん患者団体連合会
研究協力者	渡邊 清高	帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科
研究協力者	早川 雅代	国立がん研究センターがん対策情報センター
研究協力者	木下 乙女	国立がん研究センターがん対策情報センター
研究協力者	矢口 明子	国立がん研究センターがん対策情報センター
分担研究者	若尾 文彦	国立がん研究センターがん対策情報センター
代表研究者	高山 智子	国立がん研究センターがん対策情報センター

研究要旨

科学的根拠に基づく質の高い、かつ持続可能な療養情報の作成に必要な参考資料の優先順位・選定方法について検討を行った。作成する療養情報は国内向けに公開されるものであることから、参考資料は本邦で作成されたものを優先とすることとし、組織による作成、参考文献の有無、新しさの観点から優先的に取り扱う情報源として採用して原稿作成を進めることとした。ただし領域によっては、さらに根拠の乏しい情報もあることから、提案された方法による参考資料の採用に加え、専門的な学会からコンセンサスを得るなどの方策も必要であると考えられた。

A. 研究目的

がん情報サービスは、ワンストップで、様々な機関・学会と協力しながら情報を作成できるオールジャパンのがん情報提供体制を目指している。

今回、療養情報ワーキンググループ検討会では、療養情報の作成方法、対象者、内容の範囲や深さについて検討した。本報告書では、科学的根拠に基づく質の高い、かつ持

続可能な療養情報の収集方法について提案する。

B. 研究方法

療養情報ワーキンググループ検討会において、国内外の患者・家族向けの情報提供サービスやガイドラインの検索、フォーカスグループで提示されたエキスパートオピニオンをもとに、参考資料の優先順位・採用方

法を定めた。

#### C. 研究結果

療養情報の根拠あるいは参考文献の有無が参考資料の優先順位を定める上での検討材料となった（別紙参照）。また、作成する療養情報は国内向けに公開されるものであることから、参考資料は本邦で作成されたものを優先とすることとした。その上で、以下 i～iv の順に採用した。

- i. ガイドライン（参考文献の記載あり）
- ii. 組織が作成した手引き（参考文献の記載あり）
- iii. 組織が作成したガイドラインや手引き（参考文献の記載なし）
- iv. 個人が作成した教科書や手引き（参考文献の記載あり）

※ 個人が作成したものについては、参考文献の記載がなければ使用しない。

※ より新しいものが優先される。

#### D. 考察

質の高い療養情報を提供するための参考資料の採用方法が提案された。しかしながら、提供予定の療養情報（症状 23 種）の中には、根拠の乏しい情報も多い現状にある。提案された方法による参考資料の採用に加え、専門的な学会からコンセンサスを得るなど、情報の少ない中でも信頼性の高い情報を作成することが求められる。

#### E. 結論

本検討会において、療養情報には可能な限り根拠または参考文献を明示することが科学的根拠に基づく質の高い情報づくりの

ための情報収集の段階で必要なことが確認された。参考資料の優先順位・採用方法が提案された。

#### F. 健康危険情報

なし

#### G. 研究発表 1. 論文発表 2. 学会発表

なし

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得 2. 実用新案登録 3. その他

なし

別紙. 療養情報 症状の参考文献の一覧

		エビデンスの確認に使用できるもの						エビデンスの確認が必要なもの					
		参考文献1	参考文献2	参考文献3	参考文献4	参考文献5	参考文献6						
検査でわかる症状													
1	貧血	PMDA重篤副作用疾患別対応マニュアル、薬剤性貧血（2007年） <a href="http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/file/jfm0706004.pdf">http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/file/jfm0706004.pdf</a>	編集）国立がん研究センター内科レジデント、がん診療レジデントマニュアル第7版（医学書院、2016年） - 骨髄抑制	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: Anaemia, cytopenias, and thrombosis in palliative medicine	NCCN Guidelines for supportive care - Cancer - and Chemotherapy - Induced Anemia			American Cancer Society - Management Anemia at Home	American Cancer Society - Anemia in People With Cancer				
2	出血（血小板減少）	PMDA重篤副作用疾患別対応マニュアル、出血傾向（2007年） <a href="http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/file/jfm0706003.pdf">http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/file/jfm0706003.pdf</a>	PMDA重篤副作用疾患別対応マニュアル、血小板減少症（2007年） <a href="http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/file/jfm0706006.pdf">http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/file/jfm0706006.pdf</a>	編集）国立がん研究センター内科レジデント、がん診療レジデントマニュアル第7版（医学書院、2016年） - 骨髄抑制	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: Anaemia, cytopenias, and thrombosis in palliative medicine	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: The management of bleeding in palliative care	NCCN Guidelines for supportive care - Cancer - and Chemotherapy - Induced Anemia	American Cancer Society - Bleeding or Low Platelet Count					
自分でわかる症状													
3	発熱	日本臨床腫瘍学会、発熱性好中球減少症診療ガイドライン（南江堂、2012）	編集）国立がん研究センター内科レジデント、がん診療レジデントマニュアル第7版（医学書院、2016年） - 感染症対策	編集）国立がん研究センター内科レジデント、がん診療レジデントマニュアル第7版（医学書院、2016年） - 骨髄抑制	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: pain: Rehabilitation medicine approaches to pain management	NCCN Guidelines for supportive care - Prevention and Treatment of Cancer-Related Infections		American Cancer Society - Fever	American Cancer Society - Infections in People with Cancer				
4	だるさ・倦怠（けんたい）感	編集）日本緩和医療学会緩和医療ガイドライン委員会、がんの補完代替療法クリニカル・エビデンス 2016年版（金原出版、2016年）	監修）森田達也ほか、編集）西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年） - 症状の緩和: ささまざまな身体症状の緩和: 倦怠感(CRF)	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: Fatigue and asthenia	NCCN Guidelines for supportive care - Cancer-Related Fatigue			American Cancer Society - Fatigue					
5	痛み	日本緩和医療学会、がん疼痛の薬物療法に関するガイドライン（金原出版、2014年）	編集）日本緩和医療学会緩和医療ガイドライン委員会、がんの補完代替療法クリニカル・エビデンス 2016年版（金原出版、2016年）	監修）森田達也ほか、編集）西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年） - 症状の緩和: 痛みの緩和	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: pain	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Cancer pain syndromes	NCCN Guidelines for supportive care - Survivorship - Pain	患者さんと家族のためのがんの痛みの治療ガイド（金原出版、2017年）	American Cancer Society - Managing Cancer-related Pain				
6	しびれ	日本がんサポーターケア学会、がん薬物療法に伴う末梢神経障害マネジメントの手引き（金原出版、2017年）	編集）日本緩和医療学会緩和医療ガイドライン委員会、がんの補完代替療法クリニカル・エビデンス 2016年版（金原出版、2016年）	日本緩和医療学会、がん疼痛の薬物療法に関するガイドライン（金原出版、2014年）	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Cancer pain syndromes: Management issues in neuropathic pain			American Cancer Society - Managing Cancer-related Pain	American Cancer Society - Peripheral Neuropathy Caused by Chemotherapy				
7	リンパ浮腫	日本リンパ浮腫研究会、リンパ浮腫診療ガイドライン（金原出版、2014年）	監修）森田達也ほか、編集）西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年） - 症状の緩和: ささまざまな身体症状の緩和: 浮腫（SVC症候群を含む）	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: skin problems: Lymphoedema				American Cancer Society - Lymphedema					

		エビデンスの確認に使用できるもの					エビデンスの確認が必要なもの					
		参考文献1	参考文献2	参考文献3	参考文献4	参考文献5	参考文献6					
8	むくみ	監修) 森田達也ほか、編集) 西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル (医学書院、2016年) - 症状の緩和: さまざまな身体症状の緩和: 浮腫 (SVC症候群を含む)	NCCN Guidelines for supportive care - Cancer-Associated Venous Thromboembolic Disease					American Cancer Society - Swelling				
9	ほてり、だるさ (ホルモンの症状)	編集) 日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン委員会、がんの補完代替療法法クリニカル・エビデンス 2016年版 (金原出版、2016年)	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition - Common symptoms and disorders: skin problems: Pruritus and sweating in palliative medicine	NCCN Guidelines for supportive care - Survivorship - Menopause-Related Symptoms				日本乳癌学会 患者さんのための乳癌診療ガイドライン	American Cancer Society - Hormone Therapy for Endometrial Cancer	American Cancer Society - Menopausal Hormone Therapy After Breast Cancer		
10	健忘・集中力低下・認知機能のこと	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition - The challenge of palliative medicine: The problem of suffering and the principles of assessment in palliative medicine	NCCN Guidelines for supportive care - Distress Management	NCCN Guidelines for supportive care - Survivorship	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition - Common symptoms and disorders: gastrointestinal symptoms: Jaundice, ascites, and encephalopathy			NCCN Guidelines for patients - Distress	American Cancer Society - Chemo Brain			
11	脱毛	国立がん研究センターがん患者の外見支援に関するガイドライン研究班、がん患者に対するヘアケアの手引 (金原出版、2016年)						監修) 森田達也ほか、編集) 西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル (医学書院、2016年) - 症状の緩和: さまざまな身体症状の緩和: 放射線療法・化学療法: 緩和的化学療法と支持療法	American Cancer Society - Hair Loss	American Cancer Society - TLC: Hair Loss and Mastectomy Products		
12	口内炎・口内の乾燥・口腔ケア	PMDA重篤副作用疾患別対応マニュアル、抗がん剤による口内炎 (2009年) <a href="http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/juutoku_index.html">http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/juutoku_index.html</a>	編集) 国立がん研究センター内科レジデント、がん診療レジデントマニュアル第7版 (医学書院、2016年) - 消化器症状に対するアプローチ	監修) 森田達也ほか、編集) 西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル (医学書院、2016年) - 症状の緩和: さまざまな身体症状の緩和: 口腔に関する問題	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition - Common symptoms and disorders: Oral care			American Cancer Society - Oral Cavity and Oropharyngeal Cancer	American Cancer Society - Mouth or throat pain or sores	American Cancer Society - Mouth dryness or thick saliva		
13	味覚とにおい	PMDA重篤副作用疾患別対応マニュアル、薬剤性味覚障害 (2011年) <a href="http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/file/jfm1104003.pdf">http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/file/jfm1104003.pdf</a>	監修) 森田達也ほか、編集) 西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル (医学書院、2016年) - 症状の緩和: さまざまな身体症状の緩和: 口腔に関する問題	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition - Common symptoms and disorders: Oral care	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition - The interdisciplinary team: The contribution of the dietitian and nutritionist to palliative medicine			American Cancer Society - Taste and smell changes				
14	食欲不振	日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン作成委員会、がん患者の消化器症状の緩和に関するガイドライン (金原出版、2017年)	編集) 日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン委員会、がんの補完代替療法法クリニカル・エビデンス 2016年版 (金原出版、2016年)	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition - The interdisciplinary team: The contribution of the dietitian and nutritionist to palliative medicine	監修) 森田達也ほか、編集) 西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル (医学書院、2016年) - 症状の緩和: さまざまな身体症状の緩和: 悪液質			American Cancer Society - Poor Appetite				

		エビデンスの確認に使用できるもの						エビデンスの確認が必要なもの			
		参考文献1	参考文献2	参考文献3	参考文献4	参考文献5	参考文献6				
15	体重減少・筋力低下	がんのリハビリテーションガイドライン（金原出版、2013年）	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: gastrointestinal symptoms: Aetiology, classification, assessment, and treatment of the anorexia-cachexia syndrome	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – The interdisciplinary team: The contribution of the dietitian and nutritionist to palliative medicine	監修) 森田達也ほか、編集) 西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年） - 症状の緩和: さまざまな身体症状の緩和: 神経・筋の異常	監修) 森田達也ほか、編集) 西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年） - 症状の緩和: さまざまな身体症状の緩和: 悪液質		American Cancer Society - Weight Changes			
16	吐き気・嘔吐（おうと）	日本癌治療学会、制吐薬適正使用ガイドライン（金原出版、2015年）	日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン作成委員会、がん患者の消化器症状の緩和に関するガイドライン（金原出版、2017年）	編集) 日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン委員会、がんの補完代替療法クリニック・エビデンス 2016年版（金原出版、2016年）	編集) 国立がん研究センター内科レジデント、がん診療レジデントマニュアル第7版（医学書院、2016年） - 消化器症状に対するアプローチ	監修) 森田達也ほか、編集) 西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年）	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: gastrointestinal symptoms: Palliation of nausea and vomiting	National Cancer Institute – Nausea and Vomiting in People with cancer	NCCN Guidelines for Patients - Nausea and Vomiting	American Cancer Society - Nausea and Vomiting	Cancer Research UK – cancer and sickness – About sickness
17	呼吸困難・咳・痰	日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン委員会、がん患者の呼吸器症状の緩和に関するガイドライン（金原出版、2016年）	編集) 日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン委員会、がんの補完代替療法クリニック・エビデンス 2016年版（金原出版、2016年）	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: Dyspnoea and other respiratory symptoms in palliative care	監修) 森田達也ほか、編集) 西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年） - 症状の緩和: さまざまな身体症状の緩和: 呼吸困難			American Cancer Society - Shortness of Breath			
18	下痢	がん患者の消化器症状の緩和に関するガイドライン（金原出版、2017年）	編集) 日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン委員会、がんの補完代替療法クリニック・エビデンス 2016年版（金原出版、2016年）	編集) 国立がん研究センター内科レジデント、がん診療レジデントマニュアル第7版（医学書院、2016年） - 消化器症状に対するアプローチ	監修) 森田達也ほか、編集) 西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年） - 症状の緩和: さまざまな身体症状の緩和: 便秘・下痢	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: gastrointestinal symptoms: Constipation and		American Cancer Society - Diarrhea			
19	便秘	がん患者の消化器症状の緩和に関するガイドライン（金原出版、2017年）	編集) 日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン委員会、がんの補完代替療法クリニック・エビデンス 2016年版（金原出版、2016年）	監修) 森田達也ほか、編集) 西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年） - 症状の緩和: さまざまな身体症状の緩和: 便秘・下痢	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: gastrointestinal symptoms: Constipation and diarrhoea	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Cancer-associated disorders: Bowel obstruction		American Cancer Society - Constipation			
20	排泄のトラブル	日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン委員会、がん患者の泌尿器症状の緩和に関するガイドライン（金原出版、2016年）	監修) 森田達也ほか、編集) 西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年） - 症状の緩和: さまざまな身体症状の緩和: 泌尿器科的症状	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition – Common symptoms and disorders: Genitourinary aspects of palliative care				American Cancer Society - Ostomies			

		エビデンスの確認に使用できるもの						エビデンスの確認が必要なもの					
		参考文献1	参考文献2	参考文献3	参考文献4	参考文献5	参考文献6						
21	排尿など膀胱のトラブル	日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン委員会、がん患者の泌尿器症状の緩和に関するガイドライン（金原出版、2016年）	監修）森田達也ほか、編集）西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年） - 症状の緩和：さまざまな身体症状の緩和：泌尿器科的な症状	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition - Common symptoms and disorders: Genitourinary aspects of palliative care				American Cancer Society - Ostomies	American Cancer Society - Urinary Incontinence (in Men)				
22	肌と爪のトラブル	国立がん研究センターがん患者の外見支援に関するガイドライン研究班、がん患者に対するアピアランスケアの手引（金原出版、2016年）	監修）森田達也ほか、編集）西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年） - 症状の緩和：さまざまな身体症状の緩和：皮膚の問題/掻痒感	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition - Common symptoms and disorders: skin problems	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition - Cancer-associated disorders: Skin problems in oncology	編集）国立がん研究センター内科レジデント、がん診療レジデントマニュアル第7版（医学書院、2016年） - 抗悪性腫瘍薬の調製・投与方法と漏出性皮膚障害		American Cancer Society - Skin Problems					
23	睡眠・眠気・不眠	編集）日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン委員会、がんの補完代替療法クリニック・エビデンス 2016年版（金原出版、2016年）	監修）森田達也ほか、編集）西智弘ほか、緩和ケアレジデントマニュアル（医学書院、2016年） - 症状の緩和：精神症状の緩和：不眠	Oxford Textbook of Palliative Medicine Fifth Edition - Common symptoms and disorders: Sleep disorders				American Cancer Society - Sleep Problem					